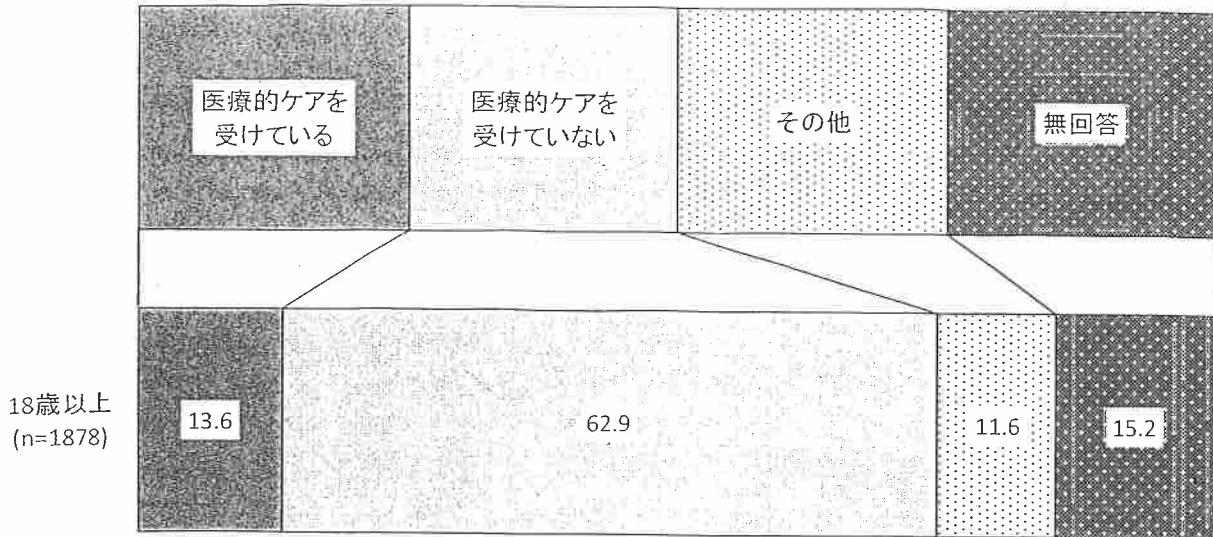
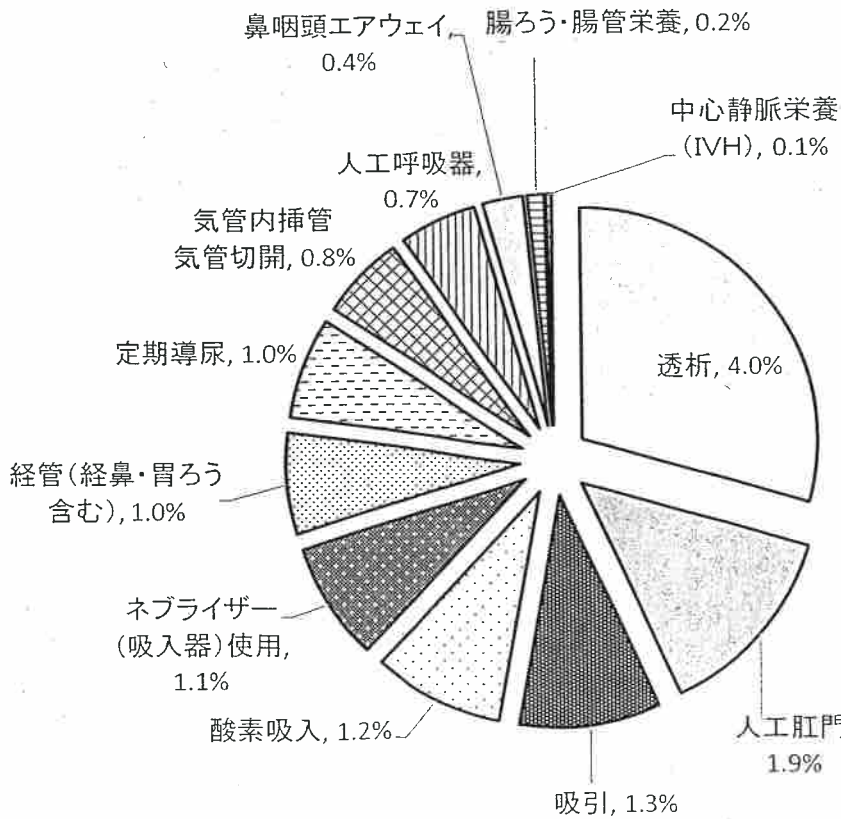


障がい者実態調査の結果報告
 (令和元年度 大田区障がい者実態報告書より抜粋)

問1. あなたは、どのような「医療的ケア」を受けていますか。
 【18歳以上】

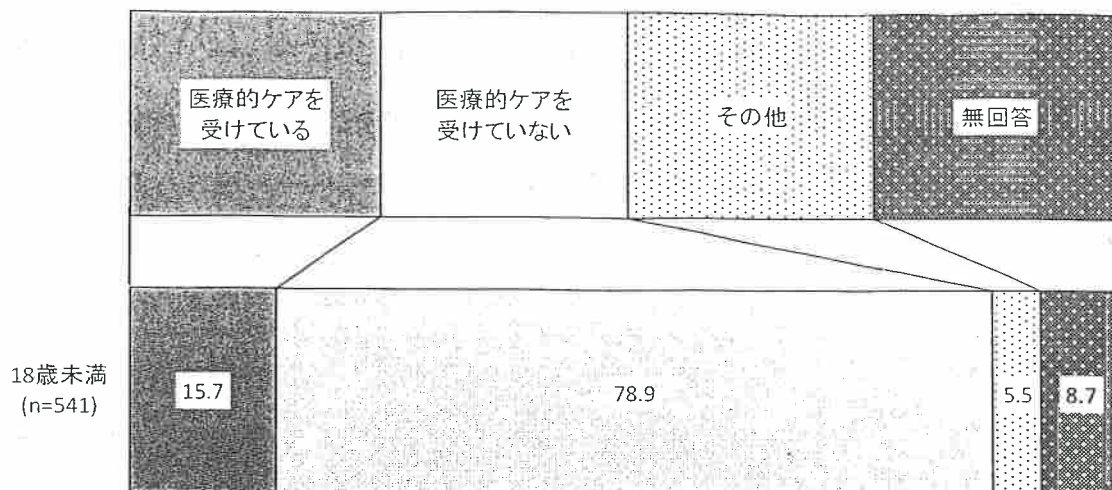


【受けている医療的ケアの内訳】

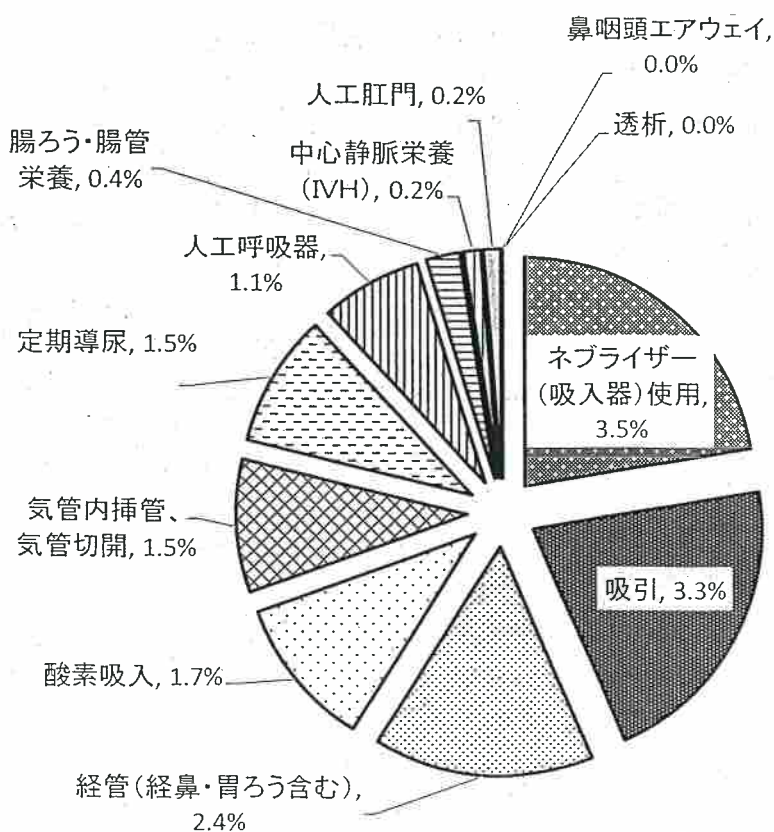


※医療的ケアの内容について、18歳以上では「透析」が最も多くなっており、次いで「人工肛門」、「吸引」となっています。

【18歳未満】



【受けている医療的ケアの内訳】



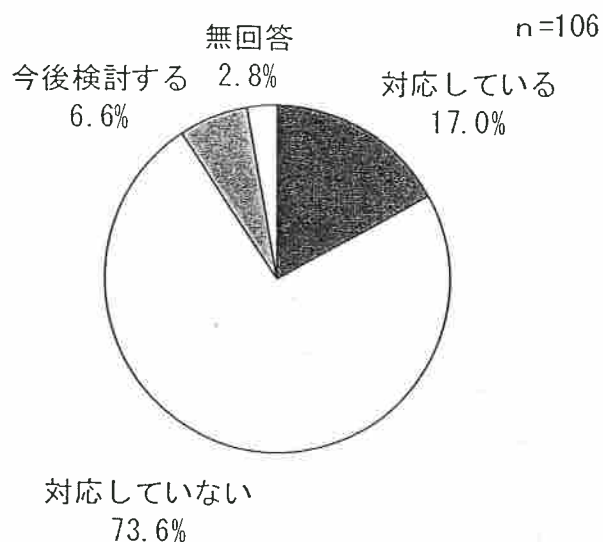
※18歳未満では「ネブライザー(吸入器)使用」が最も多く、次いで「吸引」「経管(経鼻・胃ろう含む)」となっています。なお、「その他」の主な内容は「服薬」が挙げられています。

問2. 貴事業所では、「医療的ケア」に対応していますか。

【調査結果】

医療的ケアへの対応については、「対応していない」が73.6%で最も多くなっています。

「対応している」とした事業所は全体の17.0%、「今後検討する」は6.6%です。



問3. (問2で「対応している」と回答した事業所にお聞きします)それはどのような医療的ケアですか。

【調査結果】

○対応している医療的ケアの内容

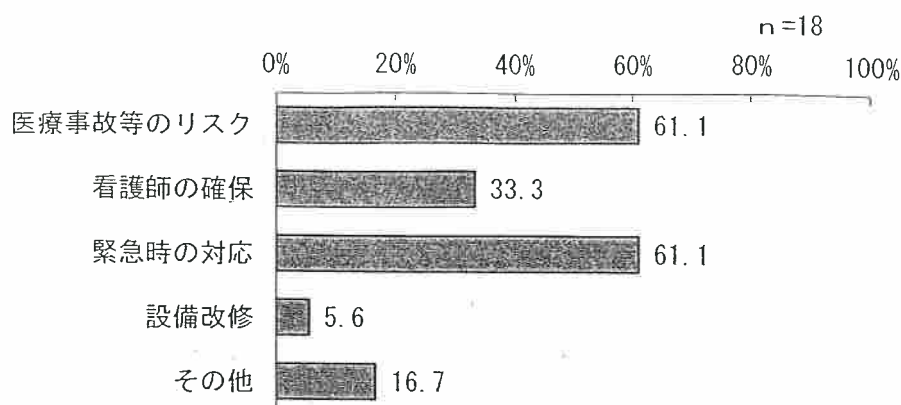
(n=106)	回答事業所数
吸引	13
経管（経鼻・胃ろう含む）	11
定期導尿	2
その他（浣腸等）	2
ネブライザー（吸入器）使用	1
腸ろう・腸管栄養	1
人工肛門	1

○提供しているサービス名

(n=106)	回答事業所数
居宅介護	6
重度訪問介護	2
生活介護	2
短期入所	3
共同生活援助	1
施設入所支援	1

問4. (問2で「対応している」と回答した事業所にお聞きします)貴事業所で医療的ケアを実施するにあたって、課題はありますか。

【調査結果】



医療的ケアの実施についての課題は、「医療事故のリスク」と「緊急時の対応」がそれぞれ61.1%で最も多く、次いで「看護師の確保」となっています。

問5. (問2で「対応していない」、「今後検討する」と回答した事業所にお聞きします)貴事業所で医療的ケアを実施していない理由をお答えください。

【主な記述内容】(回答のあった76事業所中、回答は複数含む)

- ・実施する必要がない(対象者がいない、医療的ケアを実施する必要がないサービスを提供している等)(38件)
- ・対応するための人材(専門職等)の確保が難しい(30件)
- ・対応するための設備が不十分(6件)